

1 研究主題

1 研究主題 『見方・考え方を働かせ、科学を楽しむ子供の育成』

～活用の場の設定を通して～

2 主題設定の要旨

昨年度より、幼稚園を皮切りに新学習指導要領の全面実施に向けて移行準備が進められている。今回、学習指導要領改訂のポイントとして、育成を目指す資質・能力を明確にし、「見方・考え方」を働かせることが、「深い学び」の実現に向けた授業改善において、非常に大切であることが示されている。理科においては、問題解決の過程において、自然の事物・現象をどのような視点で捉えるかという「見方」を領域ごとの特徴から整理され、これまで理科で育成を目指してきた問題解決の能力を基に「考え方」が整理された。このような「理科の見方・考え方」を自在に働かせることができる子供は、どのような視点で捉え、どのような考え方で思考すればよいのかを自覚しながら、自然の事物・現象に関わることができるとしている。こうした「理科の見方・考え方」を働かせた学びを通じて資質・能力が育まれるとともに、育まれた資質・能力によって、子供の「見方・考え方」はより豊かで確かなものになっていくとされている。また、資質・能力と「見方・考え方」は相互に補完しながら高め合っていくものとされている。

SSTA北海道北支部では、「見方・考え方を働かせ、科学を楽しむ子供の育成」と主題を設定した。「科学を楽しむ子供」とは、学習によって豊かで確かなものとなった見方・考え方や獲得した問題解決の資質・能力を発揮することに加え、発揮できたことに喜びを感じる子供と押さえる。問題解決で培った資質・能力と、その過程の中で働かせ豊かで確かなものとなった「見方・考え方」をさらに発揮することで、自己の学びや科学への有用感を感じることで育っていくことができる子供を育てていくことができると考える。

そこで、今回の研修においては以下の3つの視点で研修を進めることとする。

- ①見方・考え方の検討(単元の中で働かせる見方・考え方を整理する。)
- ②活用する場の設定(資質・能力、見方・考え方をどのように発揮させるとよいのか。)
- ③活用できることの自覚化(資質・能力、見方・考え方を発揮できたことをどう自覚させるか。)

2 主催

ソニー科学教育研究会 北海道北支部

3 後援

ソニー教育財団 ソニー科学教育研究会

4 開催期日

2019年8月7日(水)～9日(金)

5 開催場所

国立大雪青少年交流の家

〒071-0235 北海道上川郡美瑛町白金温泉 0166-94-3121

6 講師

文部科学省初等中等教育局教育課程調査官 鳴川 哲也 氏
北海道教育大学旭川校 准教授 山中 謙司 氏

7 参加費

16,000 円(予定)

8 日程

7日(水)	8日(木)		9日(金)
13:00 受付	7:30 朝食		7:30 朝食
13:30 開会行事 基調提案	研修員	事務局長	8:30 発表準備
14:15 講師講演	8:30 班別研修③ (フィールドワーク等)	8:30 現地研修	8:45 全体発表
16:00 班別研修① 事務局長会議① 宿泊棟入棟	11:30 昼食		10:10 指導講評
18:30 夕食・懇親会	12:30 班別研修④	13:30 中間報告会	10:30 閉会行事
20:00 班別研修②	13:30 中間報告会	15:30 事務局長会議②	11:00 解散
22:00 就寝	15:30 班別研修⑤		
	18:30 夕食		
	19:30 班別研修⑥		
	22:00 就寝		

9 交通手段について

行き

◆旭川駅から

道北バス[39]白金線

旭川駅前 11:20 - 美瑛 12:11 - 大雪青少年交流の家 12:45

美瑛から臨時便を出していただくことになっています。

JR 富良野線 美瑛行

旭川駅 10:39 - 美瑛駅 11:13 - (道北バスに乗り換え) - 大雪青少年交流の家 12:45

旭川駅 11:33 - 美瑛駅 12:07 - (道北バスに乗り換え) - 大雪青少年交流の家 12:45

◆旭川空港から

富良野バス

旭川空港 10:10 - 美瑛駅 10:26 - (道北バスに乗り換え) - 大雪青少年交流の家 12:45

旭川空港 11:40 - 美瑛駅 11:56 - (道北バスに乗り換え) - 大雪青少年交流の家 12:45

大雪青少年交流の家に向かうには、美瑛を12時11分に出発する道北バスしかありませんので、乗り遅れることのないようにお願いします。

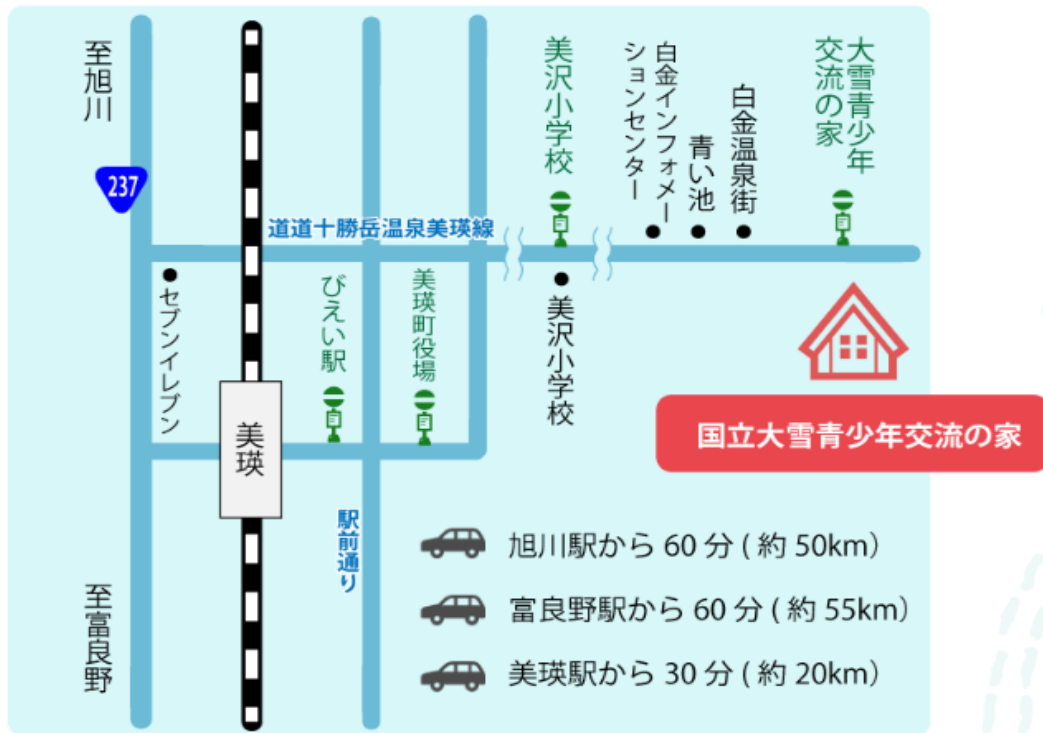
帰り

◆旭川駅へ

交流の家 11:30 - 旭川駅 12:30 (交流の家のバス)

◆旭川空港へ

交流の家 11:00 - 美瑛 11:44 - 旭川空港 12:00
(美瑛までは北海道北支部の研修員の車)



10 各学年で取り上げる単元

低学年	自然や物を使った遊び	小5年	流れる水の働きと土地の変化
小3年	太陽と地面の様子	小6年	土地のつくりと変化
小4年	雨水の行方と地面の様子	中学校	中2 天気の変化

11 研修員の支部割り当て

	生活科	小3年	小4年	小5年	小6年	中学校	合計
北海道北							4
北海道南							2
青森							2
岩手							2
秋田							2
宮城							2
山形							2
福島							2
茨城							2

栃木	1				1		2
埼玉		1				1	2
群馬			1		1		2
千葉	1					1	2
東京		1			1		2
神奈川	1		1				2
横浜				1		1	2
山梨		1		1			2
計	6	6	6	6	6	6	36

12 成果発表

研修最終日に、成果発表として各部会として模擬授業を行います。

13 参加申し込み

別紙1の申込用紙に記入の上、事務局次長にFAXで送信してください。

<申込先> SSTA北海道北支部事務局次長 加藤 久貴(旭川市立大有小学校)

TEL:0166-51-4167

FAX:0166-51-4168

<申込締め切り日> 令和元年6月7日(金)

14 当日までの研修員の課題

自分の所属する分科会の単元において、以下の点を考慮した単元の指導計画を作成し、A4用紙1枚程度でまとめる。

- ① 見方・考え方の検討(単元の中で働かせる見方・考え方を整理する。)
- ② 活用する場の設定(資質・能力,見方・考え方をどのように発揮させるとよいか。)
- ③ 活用できることの自覚化(資質・能力,見方・考え方を発揮できたことをどう自覚させるか。)

15 その他

(1)研修にかかわる持ち物

・新学習指導要領 ・研修に必要と考える教材・教具等(PCは必要であればご持参ください。)

(2)宿泊にかかわる持ち物

(歯ブラシ,タオル,バスタオル,シャンプー等はありませんので,各自ご用意ください。)

- ・洗面用具(歯ブラシ・タオル等)
- ・入浴用具(シャンプー・ボディソープ・バスタオル等)
- ・パジャマ ・3日間分の着替え ・その他、各自が宿泊に必要なもの
- ・上靴 ・動きやすい服装 ・フィールードワーク用の運動靴

※ 大雪青少年交流の家付近にコンビニ等はありません。1日目の昼食は、旭川か旭川空港,美瑛駅周辺で済ませてください。